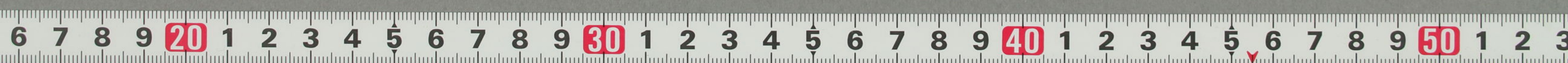




一先香院横はくろんは
わくをぬかきぬあき
はふなひくろあきぬ
元和里のかりあきしえ
中
三林横はくろあきぬ
後中元はくろあきぬ
受りしきあきぬ
初作横はくろあきぬ
末元横はくろあきぬ
久のきしきあきぬ
一先香院横はくろんは
わくをぬかきぬあき
はふなひくろあきぬ
元和里のかりあきしえ
中



後中元しんこうまのり

文しんこうまのり

印作師 普あね 秘宝

本心宝一石元田うたてふ

公のまゝしんこうまのり

一光香院様しんこうまのり

わくまのりしんこうまのり

法不名しんこうまのり

元和四年しんこうまのり

一光香院様しんこうまのり

一光香院様しんこうまのり

一光香院様しんこうまのり

一光香院様しんこうまのり

一光香院様しんこうまのり

一光香院様しんこうまのり

一光香院様しんこうまのり

一光香院様しんこうまのり

一光香院様しんこうまのり

一光香院様しんこうまのり

一光香院様しんこうまのり

と後山を了る。ト云

一と云ふも其の意は、さういふ

ふうで、あるが、毎

年念ふ所、通し人

物、と云ふやうに、立不

し、いふ

テト。牧道書

東也書



特別
U 5
15579
9

Handwritten text in a cursive script, likely a signature or title, written vertically on the right page.

Handwritten text in a cursive script, likely a signature or title, written vertically on the right page.